

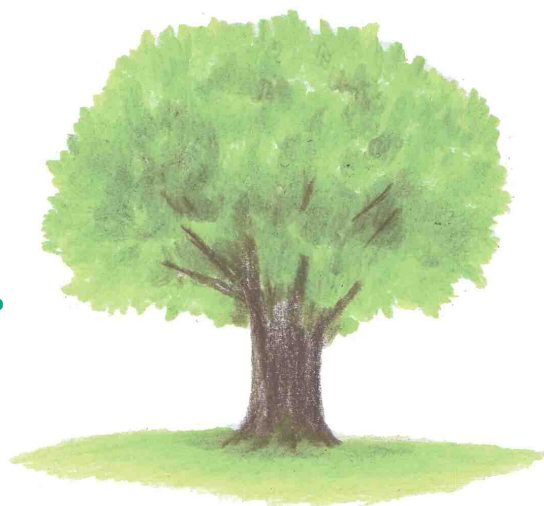


SSKP

社会福祉法人けやきの杜 広報委員会

けやきの杜

Vol.93 2018 年 夏号



OPEN

食彩工房
プラスワン
特集



食彩工房プラスワンの利用者の皆さん

も

P2 未来へ！～新規事業プラスワンオープン！3か月のご報告～

く

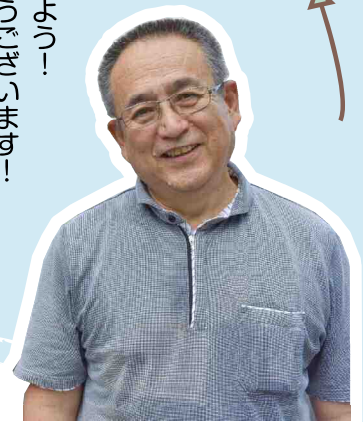
P3 レポート ボーリング大会・一人暮らし開始・新人研修開催

じ

P4・P5 特集 プラスワン大解剖！！

P6・P7 平成29年度社会福祉法人けやきの杜 事業報告及び決算報告

P8 コラム・インフォメーション



おはよう！

おはようございます！

…笑顔で元気に通所してくる利用者の方々の姿を見るにつけ、私自身、心が躍り、今日も、これから元気で一緒に頑張っている！という気持ちになり、毎日が始まります。

2018年度の広報誌でも法人の新規事業としてご紹介させて頂きましたが、食彩工房プラスワンは4月1日のオープン以来、3か月が経過しようとしています。4月は16名の利用者の方々とスタートしました。4月は体調を悪くして休む利用者の方はなく、元気に通所してきました。本当に利用者の方々の底力に敬服です！5月には新しく2名の方、そしてこの6月にも2名の方が加わり、20名の利用者になります。

電話音が鳴ると、まず一呼吸。受話器をとり「お電話ありがとうございます。食彩工房プラスワン、〇〇です。」最初はただどしどし受答えも、だいたい慣れてきました。そんなスタートを切ったプラスワンでは、現在、利用者の方々は9時～16時の時間帯で

未来へ！ 新規事業プラスワン オープン！！

支援員と共に食材加工、グループホーム等への配食・販売、製パン・製菓・製麺（うどん）に従事しています。野菜の洗いや包丁を使つての野菜のカット、調理、盛付け、片付け、洗い等、それぞれの力を活かした役割分担で、チームとして美味しい、安全な食をお客様にお届けしています。

食器の数を数える、お弁当の数を数える、包丁を使う、洗いを数える、パンの生地を丸める、包装する、うどんを打つ、てんぷらを揚げる、シールを貼る等、これらが日々の作業です。この今経験していることは、プラスワンの仕事だけではなく、次のステップやこれからの生活に必ず役に立つものと私は信じています。

食彩工房プラスワンの知名度、熟練度はまだまだです。その為には、これから「美味しく・安心して食べる食品」を提供し続けていくことが大切です。利用者、支援員一丸となって、チームとして成長していきます。

数日前、内覧会の際にお越しいただいた地域の方より、「順調ですか。」とお声をかけて頂きました。あらためて気の引き締まる思いです。地域の皆様に愛され支えられることこ

新規利用者さん募集中！ 私達は皆さんを応援します！！

私たちは、食彩工房プラスワンで働き続けたいと思う方！プラスワンをステップに次の夢に向かって行きたいと思う方！を応援しています。興味をお持ちの方は、ぜひ一度お問い合わせください。見学も随時、受け付けています。
電話：042(300)8050
担当：鈴木千香子（すずきちかこ）

そ、今後の成長の大きな鍵と思っています。そして、いつも笑顔溢れる食彩工房プラスワンを発信続けられるよう、日々切磋琢磨して参ります。
お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。
尚、この号は食彩工房プラスワンについての記事を多く掲載しています。是非お読みいただければ幸いです。

就労継続支援事業B型プラスワン
管理者 藤田 典男



金メダルを獲得した工藤さん

5月27日（日）、田町の東京ボートボールにて行われた第19回東京都障害者スポーツ大会ボウリング部門にグループホームの8名の利用者の方が参加して来ました。この大会では、3つのエントリー（女子の部、青年の部、壮年の部）があり、成績の優れた方が晴れて全国大会へと進むことが出来ます。

けやきの杜の皆さんも、全国大会を目指して練習を重ねてきた方もいれば、初めての参加をとても楽しめた方もいました。それぞれの部ではスコア150を超えるハイレベルの激戦があり、応援にも熱が入る会場です！結果は…見事、マイホーム・ひなたの工藤さん、マイホーム・はるなの田村さん、マイホーム・ほんだの中村さんが1位で金メダルを獲得しました！その他、青年の部に1名の方が銀メダル。壮年の部でも1名の方が銅メダルを獲得しました。

他の方々は、ハイレベルなスコアに挟まれ、思うような結果が出なかった方も来年また頑張りたいという話も聞かれ、それぞれがとても貴重な体験をされていると大会の帰りに実感しました。

皆様お疲れ様でした！

（記：マイホーム・ほんだ 菊地 悟）

第19回東京都障害者スポーツ大会 ボウリング部門



マイホーム・はるなの依さんが5月の中旬から体験的にアパート暮らしを開始しました。自炊も頑張っている、思ったより不安もなく、一人暮らしを満喫出来ているようです。

現在は、家事援助利用のシュミレーションで、寮職員がヘルパーさんの代役をしながら、サービス利用の練習も行っています。

料理のレパートリーも増え、将来の暮らしに向けて頑張っておられます!!



一人暮らしに向けて頑張ってます!!



一人暮らしを開始した依さん

（記：地域共同生活支援センター・レハイム

鈴木 七重）



平成30年5月12日（土）～5月13日（日）に入职して2年未満の職員を対象とした宿泊研修を行いました。

新任職員は入职して1か月ほどが経ち、日々の業務では疑問に感じる事や心配なことが出てくる頃です。そんな不安な気持ちを解消しながら職員同士の交流と法人業務を知ることが目的として今回の研修は行われました。

内容は新人職員スピーチ（テーマは自由で1人10分間のスピーチ）や、事前に法人業務について調べ、当日説明・発表する事業所説明などを行いました。スピーチや発表があつた為か最初は新任職員の表情も少し硬い印象でしたが、研修が進むにつれ笑顔も多くなり、楽しい雰囲気の中で充実したとても良い時間が過ごせたと思います。

私も4年前に新任職員研修を受けたことを思い出しながら、けやきの杜に入った新しく若い方に刺激を受け、共にこれから成長していけたらと思いました。

（記：研修委員 吉野 智博）

平成30年度新任職員宿泊研修



ワン大解剖!!



食品製造を特化した施設プラスワン



“食品製造に特化した新しい施設!!
地域の皆様に必要とされる施設へ”

これまで、けやきの杜で分散していた食品製造系の事業を集約し、この春新しくスタートしたのが「食彩工房 プラスワン」。「より丁寧な、より美味しく」一つの商品の質の向上を目指し、色んな工夫をしています。大型機材やエアーシャワーなど最新設備を完備したハード面。一般企業で食品製造業に携わってきた社会経験豊富な支援員を配置し、ソフト面も充実させました。今後は、配食サービス事業を拡大し、地域の皆様にも提供出来るよう計画を立てています。

看板商品は何か?



“プラスワンの三大看板商品
ますます美味しくなっています!!”

その日に仕入れた新鮮な野菜で作った、管理栄養士監修のバランスの取れた配食サービス。市内のグループホーム9カ所に提供しています。大量の食材をカットするのは大変ですが、利用者の皆さん、1つ1つ丁寧に取組んでいます。

また、長年、研究を重ねた国産小麦100%の手作りうどんは、つるつるとした喉ごしが美味しい細麺と、しっかりとコシの強い太麺の2種類。近隣の商店やJA東京むさしに卸し、好評を頂いております。また、毎週水曜日はプラスワンより調理して提供しています。かき揚げうどんに、鶏天うどん。この時期には冷やしおろしうどんが好評です。

お客様にもっと喜んで頂けるよう、品質の高い商品開発に奮闘中の手作りパン。利用者の皆さんが精魂込めたパン生地は、新しく導入した大型業務用オーブンで毎日焼き上げ、いつも美味しい香りを漂わしています。



力仕事が得意な栗原さんは、配達担当。配達先の確認も任されています。



手先が器用な高野さん。マーガリンを1枚1枚、丁寧に塗っていきます。

こだわりの
ポイント

最新の設備を完備!!

プロトン凍結機。冷凍しても鮮度・品質を
そのままキープ出来る優れものです!



高品質で有名な業務用オープン・南蛮バッケンを
採用。石窯を超える焼成を目指します!



エアシャワー。高速ジェットエアで、
髪の毛やホコリの混入を防ぎます。

利用者・職員インタビュー



山根 健太郎 さん

Q 新しく始まった感想はいかがですか?

A キレイになった。広くなった。設備がしっかりし、
本格的になりました。

Q 普段は、どんな仕事をしているのですか?

A 野菜のカットや片付けを全般的にやっています。食器
の洗浄では、業務用の食洗機を使って洗っています。

Q 山根さんのやりがいは何ですか?

A 元々、調理が好きだったので楽しく来ています。
将来は、就職を目指したいので、今後のステップアップ
にしていきたいです。

Q プラスワンで目指していることは何ですか?

A 利用者の皆さんが仕事にプライドを持って携わ
れる事業所にしていきたいです。そのために、
まずは衛生管理に力を入れています。

Q 開始、3ヶ月の感想はいかがですか?

A まだまだバタバタしていて、課題は山積みですが、
1つ1つ丁寧に作り上げていきたいと思っています。

Q 今後の展開は?

A 少しずつ配食サービス事業が拡大出来てきました。将
来は、プラスワンを地域の方に開放し、食堂のような
地域に根ざした事業所に出来ればと思っています。



山村主任

特集 プラス



忙しさのピークは午前中。利用者さんも職員も
集中して配食サービスの準備を進めます。

1日の作業の様子

- 9:00 着替え・朝礼
作業スタート!!
- 10:00 食材カット・調理
パン作り・袋入れ
- 11:00 各事業所へ配達
- 12:00 休憩
- 13:00 配達準備→配達
- 13:30 食材の仕込み
パン作り・製麺
- 14:30 片付け
清掃
- 15:45 着替え
- 16:00 連絡事項の確認
終礼

平成29年度社会福祉法人けやきの杜事業報告及び決算報告は、平成30年5月14・15日に監事監査を実施し、平成30年6月3日理事会及び平成30年6月20日評議員会において承認されました。

以下、内容を抜粋してご報告致します。（報告書原本は、希望園事務所で閲覧可能です。）

平成29年度 社会福祉法人けやきの杜 事業報告

平成29年度は、これまでの法人及び事業運営については是正すべき点に取り組みました。

(1) 法人内諸課題の是正

一般職員給与・退職金規程及び一般職員就業規則については、それぞれ適正化に向けて検討するプロジェクト委員会を設置し、管理職、ベテラン、中堅、若手職員、労働組合代表を委員として関連な議論と提案を行い、検討を重ね、定年65歳の規定、定年後、管理者も他の職員と同様に、役職を次世代に譲ること等、あらゆる例外規定を排除する規程とし、平成30年4月より改正施行することができました。

(2) 事業の拡充及び整備

希望園、ワークセンター・さくら双方の就労継続支援B型事業を統一し、より収益性・効率性の高い事業所を目指す通所事業「食彩工房プラスワン（就労継続支援事業B型）定員40名」の平成30年4月開所に向け、戸倉3丁目に食彩工房プラスワン建物を建設しました。

グループホームにおいては、平成29年7月、国分寺市本多5丁目にマイホーム・ひなた（定員4名）を開設、マイホーム・みかさと共に地域活動支援

センター・キッピスとして一体的運営を開始しました。契約期間満了が迫っていたマイホーム・あすか（定員6名）、マイホーム・みずほ（定員6名）を国分寺市戸倉2丁目に移転することができました。

また、法人としての使命を追求し質の高いサービスを提供すること、利用者のニーズに的確に 대응する事業展開を行うこと、人材育成と働く環境の整備を進めること、というこれら3つの柱を組織的に実現するための指針となる法人中期計画策定に向けた取り組みの開始には至らず、平成30年度事業計画に引き継ぎます。

(3) 人材確保

生産人口が減少し全産業で人材確保が困難な状況にあるなかで、今後の事業展開に向けての人材確保は現状も将来的にも厳しいものとなっています。平成29年度は、平成30年度新規採用に向けて、企業による採用支援サービスを活用しながら早期の準備やPRを行い、効果的な求人活動を展開しました。中途採用も年間2回計画的に求人活動を行いました。その結果、社会福祉系大学の新規卒業生3名、経験のある転職者5名を採用しました。また、地域生活支援を支える上で、グループホームの夜勤パート職員、居宅介護や移動支援を担うヘルパー確保は極めて重要と捉え、人材拡充の為パート職員及びヘルパーの労働条件を見直しました。法人全体として一元的に行う人材募集を効果的に行いましたが、事業拡大に対応できる人材確保

にはまだ万全ではありませんので、引き続き確保に努めます。これからの法人運営で、世代交代を進めることができるよう管理者、副管理者、主幹、主任への登用を行い、平成30年度を迎えます。

(4) 職員育成・研修

一般職員については、個人別の研修計画を作成し、「各職員にとって必要な研修を定めた計画的に派遣する」方式に変更することとしていましたが、十分な成果を出せたとはいえません。キャリアパス規程に基づく研修派遣については、管理職を中心に開始しました。次年度以降、引き続き研修計画を作成していきます。全体職員研修は、年間で3回実施しました。「てんかんの正しい理解と知識」、「支援の基本を考える」、「障害者虐待防止及び触法障害者について」等のテーマを取り上げました。また、個人情報紛失事故の報告と研修を実施しました。新人研修はⅡ日間の日程で2回実施し、新人及び入職もない職員が、延べ16名参加しました。

評価制度は、主幹を中心に評価基準の作成・最終調整・試行をしました。試行結果を踏まえて、解雇の整理等を主幹間で共有しました。平成30年度には、マニュアルを作成し、基準を明確化した上で、年2回評価を実施し、2回目の評価結果を年度末賞与に反映するよう導入していきます。虐待防止委員会では、職員セルフチェックとアンケートを実施・集約しました。平成30年度はそのアンケート結果を検討していきます。

管理者 藤田 典男

平成 29 年度

社会福祉法人
けやきの杜
決算報告

事業活動収支計算書（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
I	サービス活動増減の部			
	サービス活動収益計(1)	683,094,456	676,148,141	6,946,315
	サービス活動費用計(2)	731,626,072	670,089,330	61,536,742
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-48,531,616	6,058,811	-54,590,427
II	サービス活動外増減の部			
	サービス活動外収益計(4)	13,545,672	17,997,581	-4,451,909
	サービス活動外費用計(5)	3,681,942	398,304	3,283,638
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	9,863,730	17,599,277	-7,735,547
	経常活動増減差額(7)=(3)+(6)	-38,667,886	23,658,088	-62,325,974
III	特別増減の部			
	特別収益計(8)	151,122,057	576,759	150,545,298
	特別費用計(9)	161,895,244	4,598,187	157,297,057
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-10,773,187	-4,021,428	-6,751,759
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-49,441,073	19,636,660	-69,077,733
IV	繰越活動増減差額の部			
	前期繰越活動増減差額 (12)	500,437,306	480,800,646	19,636,660
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	450,996,233	500,437,306	-49,441,073
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	26,529,300	0	26,529,300
	その他の積立金積立額(16)	1,250,000	0	1,250,000
	次期繰越増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	476,275,533	500,437,306	-24,161,773

貸借対照表（平成 30 年 3 月 31 日現在）

I 資産の部		当年度末	前年度末	増減
1.流動資産		593,758,588	422,836,279	170,922,309
	現金預金・未収金・前払費用・有価証券等			
2.固定資産		571,879,605	441,808,610	130,070,995
	基本財産・有形無形固定資産・その他の積立金等			
資産の部合計		1,165,638,193	864,644,889	300,993,304
II 負債の部				
1.流動負債		259,342,007	41,360,318	217,981,689
	その他の未払金・未払費用・賞与引当金等			
2.固定負債		88,865,944	75,270,594	13,595,350
	設備資金借入金・退職給与引当金・長期預り金等			
負債の部合計		348,207,951	116,630,912	231,577,039
III 純資産の部				
1.基本金		4,003,300	4,003,300	0
2.国庫補助金等特別積立金		265,091,268	146,091,432	118,999,836
3.その他の積立金		72,060,141	97,339,441	-25,279,300
4.次期繰越活動増減差額		476,275,533	500,437,306	-24,161,773
	(うち当期繰越活動増減差額)	-49,441,073	19,636,660	-69,077,733
純資産の部合計		817,430,242	747,871,479	69,558,763
負債及び純資産の部合計		1,165,638,193	864,502,391	301,135,802

協坂の出向コラム from かたくりの会



皆様ご無沙汰しております、協坂です。昨年の10月より「社会福祉法人由木かたくりの会」に出向してからあっと言う間に半年以上が経ちました。この半年間は、けやきの杜とは違う法人の歴史ややり方、良い部分と課題を知ることで精一杯でした。私にとっては、新たな学びの場でもありました。また、中にいるとなかなか気付かなかった「けやきの杜」の良い部分や課題にもあらためて気付くことができました。

かたくりの会での課題に直面した時には、けやきの杜でのやり方を教えて頂いたり、逆にかたくりの会の良い部分はけやきの杜に提案したりと、少しでも双方のメリットになるように努めております。

また、法人同士の交流という面では、双方での「フェスタ」で職員がボランティアで参加しあったり、けやきの杜の施設見学にかたくりの会の親の会の方たちがいらしたり、様々な形で交流しています。次回以降、具体的にご報告できればと思います。

けやきの杜に協力する会

（平成30年4月～30年6月分）

協会の会費の納入とご寄付ありがとうございます

【協会の会費】（敬称略）

〔5口以上〕伊藤孝一／匿名／若松マサ子／あさひ国際旅行株式会社 代表取締役 松島勝

【協会の寄付】（敬称略）

〔20,000円〕松井充夫

〔10,000円〕医療社団法人エフエムティさつきクリニック 理事長 高橋聡
○ブルトップの収集にご協力いただいている皆様（敬称略）

国分寺市長野県人会、国分寺市赤十字奉仕団、国際文化理容美容専門学校国分寺校、佐藤和秋（戸倉）、スナック小藤（本町）、有浅見畜産（本町）、タツミ建設（株）永野喜一、増井品子（高円寺）、内藤享子（世田谷・赤堤）、津島圭子（新宿・セントラル）、（仮）NPO法人緑の種【大串忠夫（葛飾区）、小谷豊、株プリモトラベル（千代田区神田）、オフィスマエダネゴ】、西本頼雄（大田区東雪谷4丁目）

社会福祉法人けやきの杜へのご寄付ありがとうございます

【寄付金】（敬称略）〔390,000円〕匿名

けやきフェスタ

ボランティアさん大募集中！！

今年も、けやきの杜最大のイベント“けやきフェスタ”を9月22日に開催します。当日、模擬店や利用者の皆さんの手伝いをして下さるボランティアさんを大募集！興味を持ってくださった方は以下の問い合わせ先まで連絡をお待ちしています。

【開催日時】

9月22日（土）

午前8時45分～午後4時30分（解散予定）

【会場】

希望園、ワークセンター・さくら、プラスワン

【問い合わせ先】

希望園（のぞみえん）

住 所：国分寺市戸倉4-14-7

連絡先：042-321-2200

担当者：大河内（おおこうち）



希望園

介護職員初任者研修受講者募集中！！

希望園では、10月スタートの介護職員初任者講習の受講者を募集しています。

受講料は5万円！障害者手帳をお持ちの方は1万円（※就労移行に所属しての受講の場合）となります！

期間は6ヶ月で丁寧にサポート致します。

ご希望やご興味のある方は以下の連絡先までご連絡をお待ちしております！！

【問い合わせ先】

希望園（のぞみえん）

連絡先：042-321-2200

担当者：我部（がべ）

編集後記

蒸し暑い日が続いておりますが、つまるところ暑さ寒さとは程度の差にほかならず、今までの水準を大きく超える事態や経験をしたか否かという問題であって、他の夏を知らなければ比べることもないと感じます。戯言はさておき、今号より大幅に広報誌をリニューアルさせていただきました。リニューアルにあたり印刷会社をはじめ関係各位の方々、ありがとうございました。今号は、皆様のおかげで良いものが完成したと思います。

日々の仕事をしていると「変化」というのは感じにくく不安であります。それに比べ、現状が安心・安定というのはとても居心地が良いものです。しかし、変化しないとわからないものもあると感じます。間違いがあれば立ち止まり、またやり直せばいいのです。つまるところ、これからも広報誌は「変化」を続けていきたいと思っています。創造そして変革ですから。 広報委員：堀口